

学びの充実に向けて(1)

結果の概要

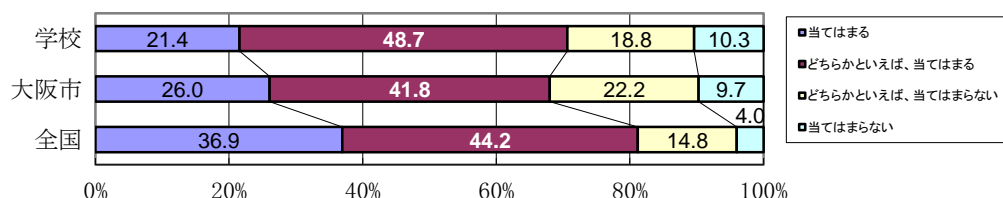
- ・「授業で自分の考えを発表する機会が与えられた」と肯定的に回答している生徒の割合は7割強であり、全国と比較すると約10P低い。
- ・約7割の生徒が「読書が好き」と回答しており、全国平均と大きな差はない。読書が好きと回答した生徒と読書習慣が身についているかという点については、さらに分析が必要である。
- ・「学級やグループで話し合う活動を授業などで行った」として肯定的に回答している生徒の割合は、約6割であり、全国平均とほぼ同様の結果である。

質問
番号

質問事項

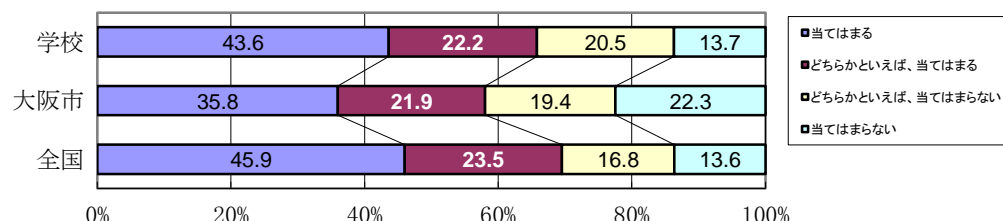
42

1・2年生のときに受けた授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていたと思いますか



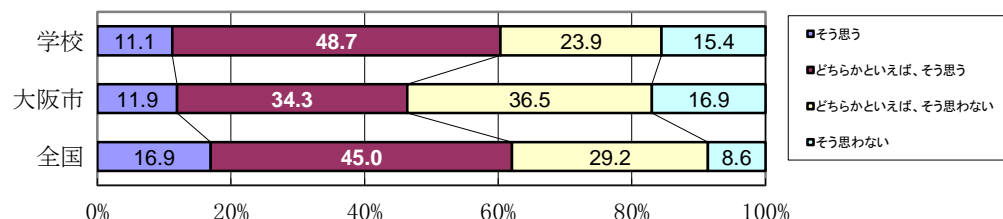
53

読書は好きですか



48

生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか



成果と課題

- ・「授業で自分の発表する機会が与えられている」と回答する生徒は年々増加している。また、「生徒間で話し合う活動をよく行っている」と回答する生徒も、大幅に増加しており、授業改善が進められた成果が現れている。
- ・読書に関しては、好きと回答した生徒が約7割いるのにも関わらず、普段まったく読書をしない生徒が約半数おり、読書意欲の醸成、読書習慣の形成に課題がある。

今後の取組

- ・自分の考えを説明する場面や、グループで互いに考えを伝えあう場面を取り入れた授業をさらに進め、言語活動の充実を図る。
- ・すでに学校図書館のバーコード化が完了している。今後、さらに、学校元気アップ地域本部も活用し、学校図書館の活性化を図っていく。